

ら・ら・ら

Life Long Learning

発効日／平成23年7月30日
 発行者／江別市生涯学習推進協議会
 編集／広報委員会
 連絡先／江別市教育委員会生涯学習課
 067-0074 高砂町24-6
 電話 381-1062
 FAX 382-3434
 HPアドレス <http://www.e-lalala.org/>

江別市生涯学習推進協議会

会長 谷川 幸雄

去る3月11日に起きた東日本大震災、7月2日現在で、死者155の名、不明者5070名となっています。亡くなられた方々のご冥福と行方不明の方の発見、原発の一日も早い沈静化を願つておられます。少なくとも瓦礫の一掃を早急にしてほしいものです。被災者の気持ちを癒すためにもやつてきつて。

さて平成23年度の総会におひいき長にご推挙を頂き感謝申し上げると共に、その重責を感じているところであります。

本協議会も発足して17年目を迎えたが、私たちは、もう一度、規約第4条の目的等を確認しながら、原点を忘れることがないことに富む実践を着実に進めてまいりたいと考えております。

役員の大変な変更はありませんが、事務局長に古川淳子さん、事務局に伊藤係長、監事に浦島忠勝さんとなりましたので、益々、連携を密にした運営ができると思つておりますので、皆さんの積極的なご意見、ご参加をお願い申上げます。

一方、平成18年12月に教育基本法の改正がなされました。改正

の主な内容を列挙しますと、第1は「生涯学習の理念」、第2は「家庭教育」、第3は「幼児期の教育」、第4は「学校、家庭及び地域住民等の相互連携協力」など9項目の条項が追加されました。

特に、生涯学習の理念の内容を吟味すると「國民一人人が、自己の人格を磨き豊かな人生を送ること」「「その生涯にわたつて、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習する…その成果が適切に生かされる…」このようないうな社会の構築を図らなければならぬことを学習者の視点にたつて書かれている。このようにことも踏まえながら今年度も進めてまいります。

毎年、行つてゐる会員活動発表会が、今年も行われます。
 11月5日(土)の開催が決定いたしました。

毎年数々の団体がその学びの成果を多くの皆様に見ていただく良い機会となつていています。
 まだ参加していない団体は今後もぜひ、パネル展示や舞台での発表をご参加ください。

新しい学びや、つながりが芽生えます。

詳細につきましては次号にてご案内をさせていただきます。

会員活動発表会のご案内



【会長】
谷川 幸雄
北翔大学・学校法人浅井学園
札幌理工学院
三井 房子

【副会長】
澤口 智視
佐藤ひとみ
3D体操江別サークル
松山 和子
おはなしなあに
野地 紀代
NPO法人江別市文化協会
高木 玲子
子ども文化ネットワーク江別
佐藤ひとみ
江別家庭問題研究会
立石 静夫
NPO法人江別市文化協会
鈴木真由美
えべつ手話の会
飯田 智
江別市女性団体協議会
渡辺 康子
江別市自治会連絡協議会
西懸 昭子
江別消費者協議会
尾澤 典子
江別保健所管内栄養士会
梶野 雅裕
江別市食生活改善協議会
伊藤 洋子
野幌商店街振興組合
古川 淳子
江別生涯学習課
教育部生涯学習課

江別市生涯学習推進協議会
役員名簿(平成23・24年度)

総会終了報告

江別消費者協会 西懸 昭子

去る5月7日(土)市民会館において、平成23年度本協議会総会が多数の会員の方に出席いたしました。

開会の前に「東日本大震災」で被災されました方々へむけて、黙とうをささげると共に「口も早い復興を願いました。

会は、江別子ども会育成連絡協議会の洞野氏を議長に選出し平成22年度活動報告・決算報告・会計監査報告の承認後、平成23

年度の活動方針、収支決算案並びに役員改選議案などを審議致しました。

今年度の活動方針としまして、「生涯学習リレー講座」や「秋の自然観察会」・「会員活動発表会」、また当会情報誌「ひらひら」の年4回発行による各団体の情報交流や支援事業については、総会資料との同時配布による早期支援活動の充実を図りたいとのことで

「視察研修を終えて…」

生涯学習インストラクターの会 米田 真美子

回発行による名団体の情報交流や支援事業については、総会資料との同時配布による早期支援活動の充実を図りたいとのことで

会は、江別子ども会育成連絡協議会の洞野氏を議長に選出し平成22年度活動報告・決算報告・会計監査報告の承認後、平成23

「やりがいと生きがいのある暮らしを目指した生涯学習活動」を推進していくことへの方針が示され、承認されましたことをこのじだ報告いたします。



早春にはまだ早い2月21日、22日の両日、江別市生涯学習推進協議会の釧路市生涯学習センターへの視察研修に協議会会長の谷川先生、女性団体協議会からは蛭名悦子さん、生涯学習インストラクターの会から私の3名で行って参りました。初日は、市教委の生涯学習課の方より生涯学習活動の様子や行政としての関わり等の説明があり「生涯学

習都市宣言」を掲げた先進地域としての市民や行政の生涯学習に対する意識の高さを感じましたが、同時に助成金の減額や地域全体の高齢化により次世代との繋がりが減少し自分達の得てきた知識経験が広く普及して行かないという課題も抱えていました。又、視察研修のもうひとつの楽しみにその土地の美味しい食べ物や景色、空気に触れる事が



任意団体江別創造舎(北翔大学短期大学部田口研究室)は、現在江別市の地域文化・歴史の特性を生かした江別カルタ制作に取組んでいます。

江別カルタの特性は、①読み札の句を公募し、市民の方々の思いを反映させ、②北海道開拓し深く関わる建造物や遺跡等の写真を取り札に採用し、③解説書には、江別産小麦ハルユタカの藁を原料とした製紙を採用する点です。



復元建造物等の写真を採用し、現代に生きる私たちが日常生活の中で遺跡等を辿る楽しみを残しています。解説書には、江別市

産小麦ハルユタカの藁原料とした製紙を一部採用させていただきます。ハルユタカの藁原料を使用させていただくことを大変光栄に思うと共に、有り難く感謝の思いで一杯です。

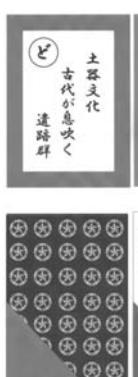
江別カルタ完成後には、江別市をはじめ市民活動団体や教育機関等の連携のもと、我が江別

市文化・歴史の伝承の一助として活動を推進して参りたいと考えています。

次年度桜の季節には、江別カルタを「披露させていただきたい」と考えております。

江別の文化・歴史を題材とした江別カルタの読み札の句は、昨年度広く募集を行い、多くの方々から句をお寄せいただきました。書面を拝借して御礼申し上げます。また取り札については、現存する遺跡や

ぜひ、「期待ください。そして、何卒ご支援いただきますよう、宜しくお願ひ申し上げます。



えべつのイベント

●江別演劇鑑賞会

夏の会「夏の雲は忘れない」ヒロシマ ナガサキ1945

日時 8月7日(日)開演14時

場所 江別市民文化ホール(えぼあ)

出演 渡辺美佐子 日色ともゑ 他

原爆によって未来を奪われた人々の言葉、遺族の思いを
女優たちが朗読。江別市民5人も出演。

●(財)江別市スポーツ振興財団

第3回グリーンボール講習会

日時 8月21日(日)10:00~12:00

受講料無料。当日受付。定員50名

第19回原始林クロスカントリー大会

日時 9月4日(日)8:30~13:00

場所 道立野幌総合運動公園陸上競技場

7月1日~8月14日申込受付。参加料:高校生以上2,500円、
小中学生1,500円、ファミリー3,000円。定員なし

●江別生涯学習インストラクターの会

今年も3回の講演会を予定しています。

第1回は

日時 8月25日(木)18:00から

場所 野幌公民館2階研修室3・4号にて

講師 北海道考古学会会員 園部 真幸氏

題「江別は今も昔も文化の交差点」

どなたでもお気軽におこし下さい。(入場無料)

問い合わせ先 011-385-4788(FAXも可)

事務局 松山

●子ども文化ネットワーク・江別

こねっとお話し会

日時 8月20日(土)10:30~11:30

場所 旧町村農場 地域おはなし会

こねっと絵本フェスティバル2011~絵本の世界を楽しもう

日時 9月3日(土)10:30~15:00

会場 野幌公民館研修室3・4号

内容 おはなし会と作って遊ぼう手作りおもちゃ

参加団体・おはなしくまさん(江別子ども劇場)

・片桐 亜結子さん(風の子文庫)

・てぶくろ(厚別 図書館ボランティア)

・人形劇団 ボクラ

問い合わせ 011-383-4733(高木)

こねっとおはなし会

日時9月17日(土)10:30~11:30

場所 旧町村農場 地域おはなし会

●北陽美術協会

創立40周年記念会員展

日時 9月13日(火)~18日(日)

場所 野幌公民館

●NPOえべつ協働ねっとわーく

「江別まち検定」第2回初級編・第1回上級編(同日開催)

日時 10月29日(土)初級編10:00~11:00

上級編13:00~14:00

会場 江別市民会館

検定料(各)500円

募集締め切り/10月7日17時まで

生涯学習推進協議会では、市民の皆さん、学習の機会とするために、様々な視点から「遊びを中心とした生涯学習」事業として、例年『生涯学習りんご講座』を開催しております。
今年度は、「もう一度、教育の原点を見つめよう』のタイトルで、「育児」と「ミニユニークエーション」に視点を置き、専門的な講師を招く全5回にわたる講座を企画いたしました。

◆リレー講座(内容及び日程)

講座① 8月19日(金) 小山 忠弘氏

【現代教育の現状と課題】

篠宮 裕子氏

講座② 8月26日(金) 小山 忠弘氏

【いじめや不登校の起因とその対策】

市川 啓子氏

講座③ 9月2日(金) 谷川 幸雄氏

【乳幼児が始めて出会う本が絵本】

市川 啓子氏

講座④ 9月9日(金) 谷川 幸雄氏

【現代の子どもの特徴とその背景・対策】

谷川 幸雄氏

講座⑤ 9月16日(金) 松山

【あなたの意見が江別の教育を変える!】

松山

いずれも金曜日18時から大麻公民館二階研修2号室にて行う予定です。

○定員 100名(先着順受付です)

※9月16日(金)のみ定員60名となります。

○受講料 無料

各回の講師、テーマについてはおつて、チラシやポスターで、皆様にご案内をさせていただきます。

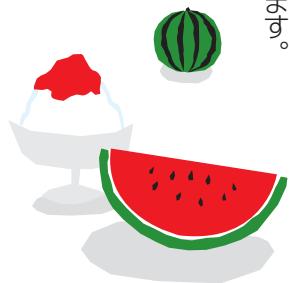
○主催 江別市生涯学習推進協議会

申し込みは 教育委員会生涯学習課(381-1062)

二十三年度リレー講座のご案内

総務委員会の活動予定について

総務委員長 鈴木真由美



事業委員会事業について
事業委員長 尾澤 典子

今年度の事業は以下のとおりです。

(1) 会員活動発表会・交流会
平成22年度の開催結果を踏まえ、今年度も発表会と交流会を同じ日同じ会場で行います。

日時 11月5日(土)
13時30分～17時を予定

場所 市民会館小ホール

理事会承認後に案内文を発送し、プログラム、内容については参加団体が確定後に検討します。

(2) 支援事業

支援の対象は、生涯学習に係る講演会・発表会・研修会等の事業、その他、生涯学習の推進を図るために事業を行っている会員団体です。

リレー講座は、8月19日～9月16日の毎週金曜日の夜に大麻公民館で行います。

テーマは、「もう一度教育の原点をみつめよう」～子育てと「ミミ」～ケーション～です。ただいま、講師の依頼、ポスター作成に取り組み中です。

自然観察会は、10月15日(土)を予定しております。

加盟団体代表者会議について
は、総会に引き続き開催いたしました。

生涯学習の定着・理解の拡大に資するよう研究をしていきた
いとおもつておりますのでご提案などお寄せいただければと願つております。



江別市生涯学習推進協議会・会員活動発表会

昨年からカラーになった情報誌「ららら」は見やすくなつたと好評をいただきました。

今年も、協議会の皆様の沢山の笑顔や、充実した活動の内容をお伝えできるように、また新しく何かを始めた方にには「ヒント」をお伝えできるように、今年の広報委員会も昨年同様に楽しく紙

一般市民を対象とする上記の
自主的な活動の提案を受け、協
議会の事業として採択し、財政
的及び人的支援を行います。

対象事業の期間は平成23年4月1日から平成24年3月31日で終了した事業も対象となります。
・6月下旬 会員あて文書周知
～周知期間1か月程度
・7月下旬 申請締め切り
・7月下旬 事業委員会において
協議

平成23年度総務委員会は、新しい委員が加わり動き始めました。
今年度も、リレー講座、自然観察会を開催いたしましたので会員、関係団体の方々の支援よろしくお願いします。

リレー講座は、8月19日～9月16日の毎週金曜日の夜に大麻公民館で行います。

テーマは、「もう一度教育の原点をみつめよう」～子育てと「ミミ」～ケーション～です。ただいま、講師の依頼、ポスター作成に取り組み中です。

自然観察会は、10月15日(土)を予定しております。

加盟団体代表者会議について
は、総会に引き続き開催いたしました。

生涯学習の定着・理解の拡大に資するよう研究をしていきた
いとおもつておりますのでご提案などお寄せいただければと願つております。

昨年度のメンバーから2名の入れ替わりを経て新年度の広報委員会がスタートいたしました。何よりも、会員皆様はもとより、多くの方に当協議会の活動の情報を事前に多くお知らせするのが広報委員会の仕事と考えています。

昨年からカラーになった情報誌「ららら」は見やすくなつたと好評をいただきました。

今年も、協議会の皆様の沢山の笑顔や、充実した活動の内容をお伝えできるように、また新しく何かを始めた方にには「ヒント」をお伝えできるように、今年の広報委員会も昨年同様に楽しく紙

面を作りたいと思います。

また、ホームページからの問い合わせや、参加の方もいますので、こちらの内容もさらに良くなる努力をして行きたいと考えています。そのためにも、会員皆様や各団体の情報のご協力が欠かせません。今年も是非、よろしくお願いいたします。

広報委員会の 今年度がスタート！

広報委員長 松山 和子



あとがき

夏本番を迎えたこの季節。数多くのイベントが催されています。

沢山の情報案内のなか何を選ぶかは、各自の興味・関心で選択されますが、多くの人々が活発に参加することで元気な「まち」になることは確かです。これからも「ららら」をお役に立てていただければ幸いです。